

平成 29 年度

# 弘前市総合防災訓練

とき 9月22日(金) 午前9時～正午

ところ 運動公園(主会場)  
大沢地区周辺(サテライト会場)

地震および土砂災害を想定し、迅速かつ的確な災害対応と、行政・関係機関・地域住民の一体化、防災意識の高揚、防災体制の一層の強化を目的として、総合防災訓練を実施します。

今年度は、防災拠点として5月に整備を完了したはるか夢球場の機能の確認を行います。7月に弘前消防署に更新配備された40メートル級のはしご車による、はるか夢球場バックスタンド上段からの救助・消火訓練、また、市の総合防災訓練としては初めてとなる、緊急速報メールの送信訓練などを実施します。

自分たちの地域を守るために、地域の皆さんと一緒に防災について考え、知ることのできる機会です。気軽においでください。

▽**注意事項** 悪天候で各種警報等が発表された場合には中止することがあります。訓練当日、市内全域への緊急速報メールの送信訓練の実施を予定しています。市内にある全てのドコモ・au・ソフトバンクの携帯電話に対して、訓練用のメールを送信しますので、あらかじめご了承ください。なお、送信するメール内容には、訓練メールと記載されていますので、受信したメールに目を通すようお願いします。

■**問い合わせ先** 防災安全課(☎40・7100)

## 【訓練内容】

### ▽運動公園

- ①災害対策本部設置・会議運営訓練
- ②緊急速報メール送信
- ③災害広報訓練
- ④県防災ヘリコプター偵察訓練
- ⑤備蓄物資輸送訓練
- ⑥非常用照明発電機搬入・点灯訓練
- ⑦自衛隊車内救出訓練
- ⑧倒壊建物内負傷者救出訓練
- ⑨DMAT本部設置・医療救護訓練
- ⑩避難所開設・運営訓練
- ⑪給水訓練
- ⑫非常通信設備設置訓練
- ⑬非常発電訓練
- ⑭林野火災防ぎょ訓練
- ⑮建物火災防ぎょ訓練
- ⑯災害救援・支援物資輸送訓練
- ⑰マンホールトイレ設置訓練
- ⑱仮設トイレ設置訓練
- ⑲交通応急対策訓練
- ⑳ライフライン応急復旧訓練

### ▽大沢地区周辺

大沢町会による防災訓練



タイトル  
青春



ささや なるみ  
笹谷 成実さん  
(東目屋中)

### コメント

この作品には、バンドやライブなど大好きな物をつめ込みました。

## Vol.3 弘前っ子の作品

平成28年度弘前地区小・中学校美術展で受賞した作品を広報ひろさきで8回に分けて紹介します。子どもたちの夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■**問い合わせ先** 教育センター  
(☎26・4803)

弘前の未来を  
考えました

## 新しい弘前市総合計画策定に向けて たくさんの意見・アイデアをいただきました

20年後の将来都市像「子どもたちの笑顔あふれるまち弘前」を実現するため、弘前市経営計画を作り、各事業に取り組んでいます。現在の経営計画は今年度で終了し、来年度からは新しい総合計画に基づいて市政を運営します。これに市民の皆さんの意見やアイデアを反映させ、より良い弘前を目指すため、6月から

8月までの間、市民意見交換会や各分野の専門団体等との意見交換会を実施しました。市民意見交換会は市内全地区で開催し、延べ412人(※7月末時点)から、これからの弘前について、意見をいただきました。また、専門団体等からの意見やアイデアを一部紹介します。

### 専門団体等との意見交換会(全12分野)

#### スポーツ分野(10団体)

スポーツ少年団のあり方について、少子化に対応するため広域化を図るべき。障がい者スポーツの取り組みについて、情報の周知や共有が必要ではないか。など

#### 住環境分野(13団体)

最近、土地ではなく建物にお金をかけるので、郊外に住宅を求める傾向にあるが、市街地でも緑があって雪対策がしっかりされていれば、需要があるのではないか。など

#### 商工分野(19団体)

観光消費額増加のため、さくらまつり観光客を中心市街地へ誘導する仕組みづくりをしてほしい。大学生の地元企業就職促進について取り組みを強化してほしい。など

#### 社会教育分野(16団体)

社会教育の活性化に向け、子育て世代を育てることが必要。もっと幅広い年代が講座に参加しやすいように開催時間の工夫をしてはどうか。など

#### 福祉分野(13団体)

就労支援、高齢者支援、学習支援など、多様な団体の取り組みがあるので、情報発信とネットワーク化を図ることにより効果アップが期待できるのではないか。など

#### 雪対策分野(5団体)

課題である寄せ雪や間口の雪処理には、機械除雪と消流雪溝、融雪を組み合わせた対策が必要。官民と町会が一体となった地域ぐるみの対応を進めるべき。個人宅の井戸水を融雪に活用できないか。など

■**問い合わせ先** ひろさき未来戦略研究センター(☎40・7021)

## NEWS

### 留学生が市役所で職場体験 ～フェイスブックで魅力発信～

8月4日～10日、広聴広報課に弘前大学の留学生2人が職場体験に来ました！中国出身の盧雅琳(ロ・ガリン)さんと、ニュージーランド出身のトーマス・クレイグさんです。



2人は5日間の職場体験を行う中、最勝院八坂神社の宵宮や弘前ねぶたまつりのなぬかびおくりの取材に参加し、外国人ならではの感想をつづった記事を市シティプロモーションのフェイスブックに掲載しました。留学生2人がどのように弘前の夏を感じたか、ぜひご覧ください。

■**問い合わせ先** 広聴広報課(☎40・0494)

